Flashcardについて

- このアプリはSwiftで制作したアプリです。
- 以前扱った研究テーマでは、実験参加者に英単語 暗記学習を複数回行ってもらう必要がありました。
- 既存のフラッシュカードのアプリでは実験の遂行上、 不都合なことが多いと予想されたので制作しました。

5:52 Flashcard 設定を行う

5:52

- 最初は右図のような画面が表示されます。
- 「設定を行う」ボタンを押すと、学習する単語セットを 選択する画面に遷移します。

Flashcard

設定を行う

- 実験の種類は2種類あり、各実験で学習する単語セットは 4回分用意しています。
- 単語セットは予めcsvファイルで用意しています。
- この「設定画面」では実験種類(A or B)の選択と、 どの単語セットを学習するか設定します。
- 設定を行うと学習する単語セットが赤字で表示されます。
- 「学習を始める」ボタンを押すと次の画面に遷移します。



- この学習画面では単語が表示されます。
- 単語をタップすると日本語表記と 英語表記の切替ができます。
- 気になった単語は「☆」を押すことでマークすることができます。
- スライダーも配置しており、動かすと 目的の単語に移動できます。
- 「学習をやめる」ボタンを押すと、 本資料p.3の画面に遷移します。





- 前画面で1つ以上の単語に「☆」を付けてマークをした 状態で、「☆単語へ」ボタンを押すと、右図の画面に 遷移します。
- この画面では前画面と機能は変わりませんが、 マークを付けた単語のみを確認することができます。
- 「前の画面へ」ボタンを押すと、前画面に遷移します。



5:54 ≎ ■

お疲れ様でした!

もう一度学習する

- 本資料p.4の学習画面で、用意した最後の単語を表示した状態で、「次の単語へ」ボタンを押すと右図の画面に遷移します。
- 「もう一度学習する」ボタンを押すと、本資料p.4の学習 画面に遷移します。